

日本列島最北の森よりの贈り物 北海道産杉の外壁材



ヘベルサイディング125mm BS-106



ヘベルモダンサイディング105mm BS-104



チャンネルサイディング125mm CH-106



IGモダン断面写真(外観用)IG-104

ここまで
使える
杉の外壁

建築基準法の防火・構造・環境と木材利用(裏面に記載)

外壁は建物の中で 最も気候条件(風雪雨)により経年変化を受ける場所です!
外壁の素材選択は 長期間の耐久性と簡易、安価なメンテナンスコストが求められます!

スチール系、ビニール系、セメント系外壁材と比較して!

凍害に強い! 塩害に強い! 化学的腐食に強い! 紫外線劣化に強い!
経年廃番無く1枚でも取替え簡単! 3Rゼロ廃棄物! ゼロCO₂! を目指して。
20年、30年の木壁の経年変化美! 自然美! を楽しむことができます。



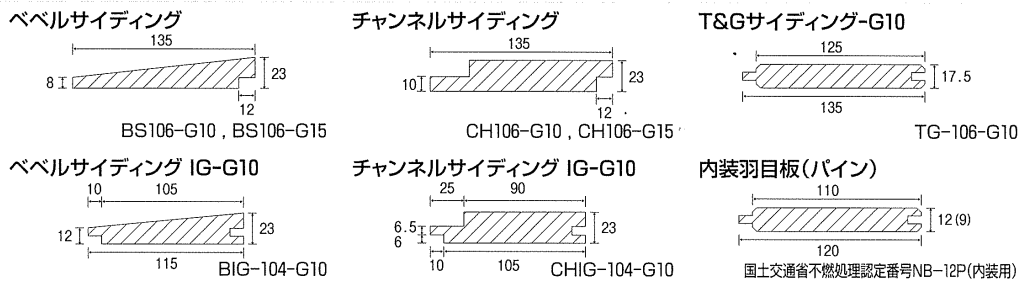
Galaxy (木部外壁については重ね塗りのみ)



縁側と真砂土間と ストーブのある暮らし!

内装羽目板は防災処理材
国交省不燃処理認定番号NB-12P

Sunpax Co.,Ltd



G-10仕様……ホウ酸塩拡散処理法による防腐防蟻処理(注1)
メンテナンス期間 5年～10年毎木材保護塗装を既存の外壁に重ね塗りをお勧めします。

G-15仕様……ペンタキアール含浸圧入法により防腐防蟻処理(注2)
メンテナンス期間10年～15年毎に木材保護塗装を既存の外壁に重ね塗りをお勧めします。

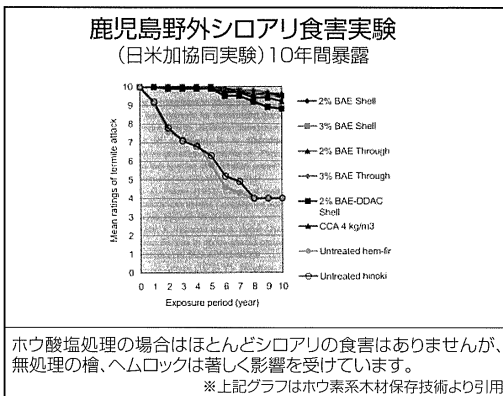
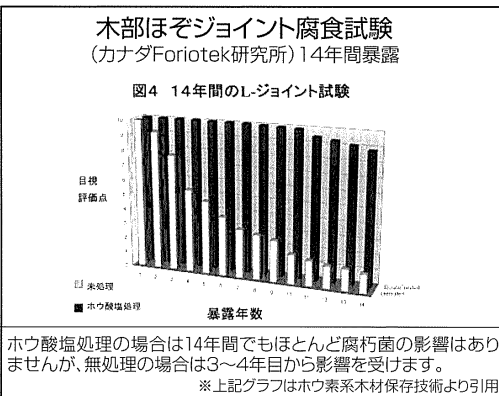
(注3) メンテナンス期間を延ばしたい場合は出来るだけ色彩を濃い色にて木材保護塗料を選択してください。
表面仕上げがノコ口粗引き仕上げになっておりますので、保護塗料が通常の1.5倍程度表面含浸します。保護塗装は2回塗りが標準です。呼称塗り面積の1.5倍にて計算してください。

【建築基準法による22条地域の延焼ラインに於ける木張り外壁の取り扱い】

平成12年6月の建築基準法の改正以降、防火構造等に必要とされる性能が明確化され、防火構造の遮熱性に木材の持つ遮熱性が加わり、壁全体の遮熱性能が向上すると考えられる為、木材を外壁表面に使用することが可能になりました。(平成12年建告1359)(詳細については当社にお問い合わせください。)

工法と防火構造認定番号	防火構造構成材料
建基法2条8号建告1359号 (軸組み工法)軸間断熱	杉18mm+通気胴縁18mm+モルタル20mm+構造合板9.5mm +GW100mm+PB9.5mm
PC030BE-0733(軽量モルタル) (軸組み工法)(枠組み工法)	杉18mm+通気層18mm+軽量モルタル10mm+構造合板9.5mm +GW100mm+PB9.5mm
PC030BE-0060(MSダイライト) (軸組み工法)(枠組み工法)	杉18mm+通気層18mm+MSダイライト12mm+GW100mm +PB9.5mm
QP020BE-0038(IGモダン) (軸組一外断熱工法)	杉18mm+ガルバリウムIGモダンサイディング+通気層+外断熱ネオマ50mm +構造合板(内装制限無し)

(注1) ホウ酸塩拡散法により防腐防蟻処理した材の表面は、時間経過とともに材料の内部水分により中心部へと拡散し、分解、蒸散せずに効果は半永久的に続きますが、内部への拡散移動により表層部の効果が半減しますので、10年程度の間隔で木部防腐塗料により再塗装が必要になります。(当社G-10仕様対応品)



(注2) やし油を主成分としたペンタキアール圧力含浸により杉、檜材に最も適した防腐、防蟻処理法です。表層部20mm程度まで含浸するので、経年変化に伴う再塗装は必ずしも要求されません。メンテナンスが難しい高所部分、あるいは土に接しやすい部分に使用する場合に適しています。(当社G-15仕様対応品)

販売

製造元 サンパックス株式会社

(本社) 北海道室蘭市柏木町11番5号
TEL(0143)55-4321 FAX(0143)55-4325
(工場) 北海道室蘭市崎守町387番地23
TEL(0143)59-4321 FAX(0143)59-4326
URL <http://www.sunpax.jp>